

台風の間をぬって 令和元年・夏まつり

8月13日(火)

かずらたて



里地区コミュニティ協だより

里地区
コミュニティ協議会
事務局 3-2958

早朝からのカズラ採りまいけかたを経て五穀豊穡を願い、午後2時から町なかを練り歩きました。夜の花火大会・出店も、たくさんの人で賑わいました。「田の実が実る頃の祭り」は、「たのみ(頼み)の祭り」というそうです。神さまを浜にお連れする浜下りという行事が佐多にあり、御輿を担うのとカズラを担う違いはありますが、祭りの内容はよく似たお祭りです。かずらたては、明治の頃に今の形になったそうです。

里中柔道部全国大会へ

先の県大会で、優勝を果たした里中学校柔道部の皆さんが、九州大会、全国大会と、駒を進めました。おめでとうございませう。九州大会は、台風のため、急きよ中止になりましたが、個人戦には、日笠山航太さん(里中3年)、小川純輝さん(里中3年)が出場しました。柔道部員(八名)の今年の目標は、県総体で優勝し、全国中学柔道大会への出場を果たすこととであり、この目標は見事に達成されています。離島の小規模校という状況での快挙。個々の生徒の鍛錬はもちろん、顧問を初め、学校の指導、また、地域の指導者の努力、それらを取り囲む地域の教育力の賜物。姫路市で開催される全国大会(十七日～二十日)の大きな舞台に立つ生徒たちの成長を期待したいと思います。